

# 2023年度 業績の概要

2024年5月22日

 大樹生命保険株式会社  
 日本生命グループ

1.	決算のポイント	… P 1
2.	収支の状況	… P 2
3.	新契約の状況〔個人保険＋個人年金保険〕	… P 3
4.	保有契約の状況〔個人保険＋個人年金保険〕	… P 4
5.	保有契約の状況〔団体保険・団体年金保険〕	… P 5
6.	損益計算書・貸借対照表	… P 6
7.	健全性	… P 7
8.	契約者配当について	… P 8

## ■ 2023年度決算は、増収・減益

■ 保険料等収入は、一時払外貨建養老保険の販売増および再保険収入の増加により増収

■ 基礎利益は、新型コロナウイルス感染症に係る給付金支払の減少により保険関係損益が増加した一方、為替ヘッジコストの増加による利差損の拡大により減益

■ ソルベンシー・マージン比率は、当期純損失の影響等により低下

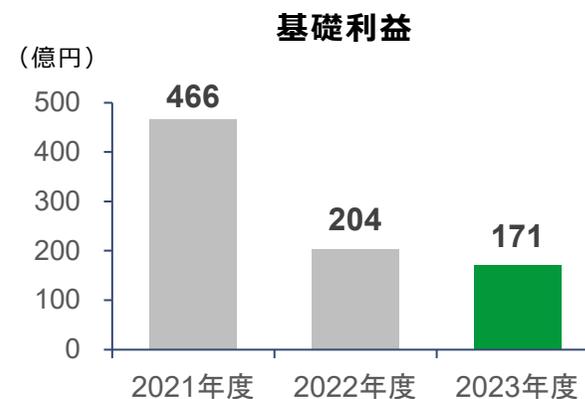
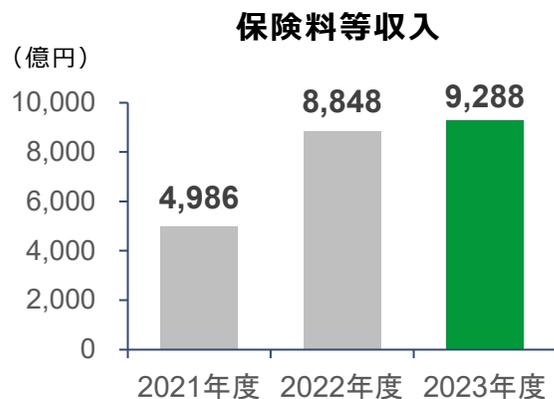
## 2. 収支の状況

- 保険料等収入は、一時払外貨建養老保険の販売増および再保険収入の増加を主因に、前年度比で増収。
- 基礎利益は、新型コロナウイルス感染症に係る給付金支払の減少により保険関係損益が増加した一方、為替ヘッジコストの増加による利差損の拡大により、前年度比で減益。

(単位：億円、%)

区 分	2022年度	2023年度	
		2023年度	前年度比 増 減 率
保険料等収入	8,848	9,288	+ 5.0
基礎利益	204	171	▲ 16.0
利差損益	▲ 270	▲ 400	▲ 48.2
保険関係損益	474	572	+ 20.6

(注) 費差損益は26億円、危険差益は545億円



(注) 定義見直し後の基準にて算出

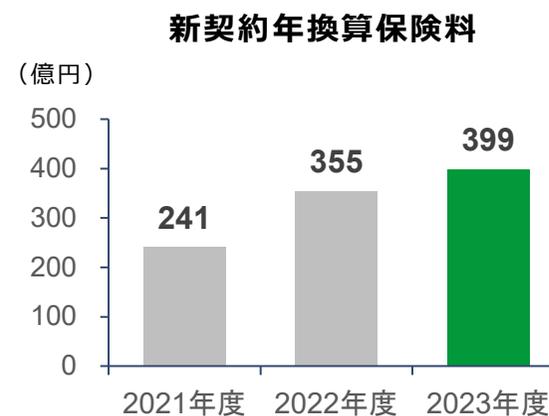
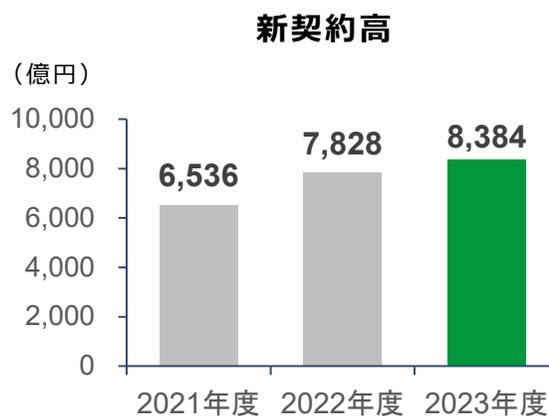
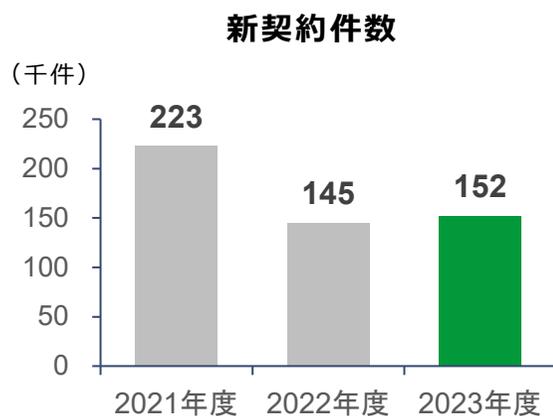
### 3. 新契約の状況〔個人保険＋個人年金保険〕

- 新契約件数・新契約高・新契約年換算保険料は、いずれも前年度比で増加。

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022年度	2023年度	
		2023年度	前年度比 増 減 率
新契約件数	145	152	+ 4.8
新契約高	7,828	8,384	+ 7.1
新契約年換算保険料	355	399	+ 12.4

(注) 新契約件数は、新契約に転換後契約を加えた数値

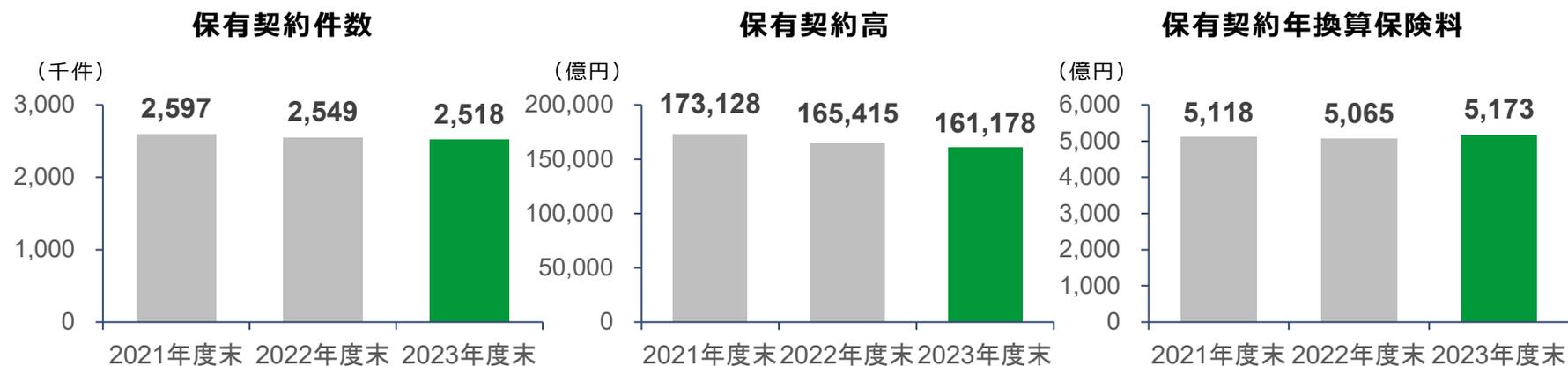


## 4. 保有契約の状況〔個人保険＋個人年金保険〕

- 保有契約件数・保有契約高は前年度末比で減少した一方、保有契約年換算保険料は前年度末比で増加。

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022年度末	2023年度末	
		2023年度末	前年度末比 増 減 率
保有契約件数	2,549	2,518	▲ 1.2
保有契約高	165,415	161,178	▲ 2.6
保有契約年換算保険料	5,065	5,173	+ 2.1



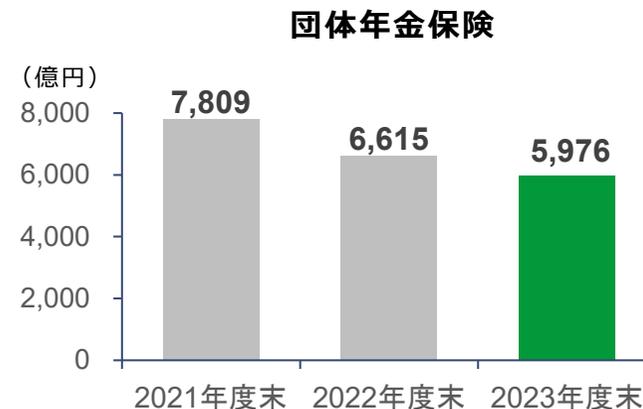
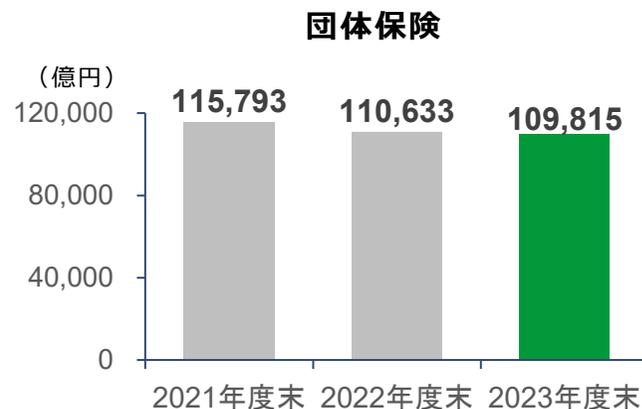
## 5. 保有契約の状況〔団体保険・団体年金保険〕

- 団体保険（保有契約高）・ 団体年金保険（保有契約高）は、いずれも前年度末比で減少。

（単位：億円、％）

区 分	2022年度末	2023年度末	
		2023年度末	前年度末比 増 減 率
団体保険（保有契約高）	110,633	109,815	▲ 0.7
団体年金保険（保有契約高）	6,615	5,976	▲ 9.7
一般勘定	5,408	4,575	▲ 15.4
特別勘定	1,206	1,401	+ 16.1

（注）団体年金保険（保有契約高）は、責任準備金の金額



## 6. 損益計算書・貸借対照表

- 経常利益は、前年度比で減少。
- 当期純利益は、前年度比で減少。

- 総資産・負債は、前年度末比で増加。
- 純資産は、前年度末比で増加。

### <損益計算書>

(単位：億円、%)

区 分	2022年度	2023年度	
		2023年度	前年度比 増減率
経常収益	11,303	13,315	+ 17.8
うち保険料等収入	8,848	9,288	+ 5.0
うち資産運用収益	2,024	3,895	+ 92.5
経常費用	11,095	13,560	+ 22.2
うち保険金等支払金	9,116	8,650	▲ 5.1
うち資産運用費用	831	1,294	+ 55.8
うち事業費	874	895	+ 2.4
経常利益又は経常損失 (▲)	208	▲ 244	▲ 217.3
当期純利益又は当期純損失 (▲)	49	▲ 527	▲ 1,172.0

### <貸借対照表>

(単位：億円、%)

区 分	2022年度末	2023年度末	
		2023年度末	前年度末比 増減率
総資産	76,401	79,521	+ 4.1
うち有価証券	58,889	61,088	+ 3.7
うち貸付金	9,013	8,646	▲ 4.1
うち有形固定資産	1,243	1,208	▲ 2.8
負債	72,664	74,754	+ 2.9
うち保険契約準備金	65,537	67,935	+ 3.7
うち責任準備金	64,752	67,184	+ 3.8
純資産	3,737	4,766	+ 27.6

## 7. 健全性

- ソルベンシー・マージン比率は、当期純損失の影響等により、前年度末比で低下。
- 有価証券の含み損益は、国内株式の上昇を主因に、前年度末比で増加。

### <ソルベンシー・マージン比率>

(単位：%)

区 分	2022年度末	2023年度末	
		前年度末比 増 減 率	
ソルベンシー・マージン比率	854.3%	819.9%	▲ 34.4 ポイント*

(注) \* のポイントは前年度末との差

### <有価証券 含み損益>

(単位：億円)

区 分	2022年度末	2023年度末	
		前年度末比 増 減 額	
有価証券	1,349	1,811	+ 461
国内公社債	840	▲ 757	▲ 1,597
国内株式	2,262	4,196	+ 1,933
外国証券	▲ 1,722	▲ 1,708	+ 14
その他	▲ 29	80	+ 110

(注) 市場価格のない株式等および組合等は除いて算出

## 8. 契約者配当について

### ■ 契約者配当

個人保険・個人年金保険 … 前年度と同一の水準に据え置きます。

団体保険 … 前年度と同一の水準に据え置きます。

団体年金保険 … 契約者配当のお支払いを見送らせていただきます。  
ただし、遺族年金特約については、前年度と同一の水準に据え置きます。